月　日 名前　　／100点

【小6】国語 文章問題　物語文 2

つぎの文章を読んで、後の問題に答えましょう。

修学旅行の班長になった。くじ引きで決まったのだ。わたしは人をまとめるのが苦手だった。

当日、お寺を見学したあと、自由行動の時間になった。地図を広げると、たけしくんが「おみやげの店が先。」と言い、なつみちゃんが「公園でお弁当が先。」と言った。二人とも一歩もゆずらない。ほかの二人は、わたしの顔を見ている。

「班長が決めてよ。」

たけしくんに言われて、わたしはこまった。どちらを選んでも、どちらかがおこる。頭の中がまっ白になって、地図の文字が目に入らなかった。

そのとき、ふと地図の上の時計の絵に目がとまった。集合は二時。店は駅の近くで、公園は反対の方向だ。

「ねえ、今、十一時だよね。公園でお弁当を食べてから駅のほうへもどれば、集合場所に行くとちゅうで店に寄れるよ。」

二人は顔を見合わせた。

「それなら、どっちもできるじゃん。」

なつみちゃんが言うと、たけしくんも「最初からそう言えよ。」とわらった。

わたしは、胸のおくのほうがじんわりあたたかくなるのを感じた。人をまとめるというのは、自分の意見でみんなを引っぱることだと思っていた。でも、そうではないのかもしれない。みんなの思いを地図の上にならべて、つながる道をさがすこと。それなら、わたしにもできる気がした。

帰りのバスの中で、班のみんなが、わたしに「ありがとう」と言ってくれた。

（この問題のための書き下ろし）

問一　わたしは、どうやって班長に決まりましたか。本文から五字までで書きぬきましょう。

問二　「頭の中がまっ白になって」とありますが、このときのわたしの様子として、いちばんあうものを、ア～ウから一つえらびましょう。

ア　早くおみやげを買いたくて、あせっている。

イ　どちらを選んでもどちらかがおこると思い、どうしてよいか分からなくなっている。

ウ　地図が古くて、文字が読めなくなっている。

問三　わたしが、よい考えを思いつくきっかけになったものは何ですか。本文から十五字までで書きぬきましょう。

問四　わたしは、「人をまとめる」ということについて、考えがどう変わりましたか。「前は～と思っていたが、～」という形で、五十字までで書きましょう。